



# WEB マーケティングで情報発信を—— 若き精鋭たちが見出す、WEB の可能性

WEB の機能やサービスを駆使し、企業のマーケティングをサポートする『AsuCreation』。堀田社長と深井取締役を中心に、企業のさらなる集客を目指し、日々尽力している。本日は、そんなお二方のもとをタレントの布川敏和氏が訪問し、お話を伺った。

——まずは、『AsuCreation』の業容から伺います。

(堀) HP 制作や LP 制作、web 広告、LPO、SEO といった WEB 集客を手掛けています。WEB のあらゆる機能やサービスを通じて、企業様のサービスをグロスさせるのが役目です。ざっくり言うと、WEB の何でも屋ですね。

——最近では、SNS やスマートフォンの普及で、WEB がより身近になりましたよね。

(堀) ええ。しかし、日本の企業は海外の企業と比べて、WEB リテラシーが低い傾向にあるように感じられます。たとえば、人材採用ページを作ったら、それだけで応募してくる人が増えると思っただけでいらっしゃる方が多いのです。実際は、広告をかけたり、SNS で流入口を作ったりしなければならぬのです。



「堀田社長も深井取締役も、常にアンテナを張っており、お若いからこそその感性をしっかりと事業に落とし込んでいらっしゃるのを感じられました。お二方との対談は非常に刺激があり、楽しかったですよ！」

interviewer  
布川 敏和

——そのページにたどり着くための道も作ってあげないといけない、と。

(堀) おっしゃる通りです。今はコロナ禍に見舞われて、世界中が苦しい状況下にありますが、リテラシーがあれば集客できる可能性は充分あります。微力ですが、そのお力になればと、常日頃から努めている次第です。

(深) 日本は、CMO（最高マーケティング責任者）を置いている企業が、世界的に見ても非常に少ないです。それだけ、マーケティングに対する課題意識が低いということ。どう集客し、どうマネタイズしていくか、その仕組み作りをお手伝いしたいと考えています。

——現代社会にマッチした事業と言えますね。お二方は、共に御社を立ち上げられて？

(堀) ええ。大学生のころに縁あって知り合い、互いにやりたいことの方角性が重なっていることが分かって、一緒に事業をスタートすることにしました。彼は、見た目こそ軽い雰囲気がありますが（笑）、その実職人気質で、自身の仕事に決して手を抜きません。WEB 広告においてもトッププレイヤーで、精度の高い仕事をさせてくれますから、信頼しています。

(深) 社長は、一見掴み所がないとよく言われるのですが、実際は人情味があり、

コミュニケーションが非常に上手です。誰も気づいていない所を気づかせてくれる。そんな人ですね。

——互いに補い合う、まさにベストパートナーですね。最後に、今後の展望をお聞かせ下さい。

(深) 一步一步着実に進んでいきたいです。この業界は動きが速く、数年後が読みにくいため、最先端を追いながら、変化に対応できる企業力をつけていきたいですね。そのためには個人個人の力も重要ですから、一人ひとりの力の底上げをして、少数精鋭のチームにしていきたいです。

(堀) 従業員一人ひとりとのコミュニケーションを大切に、何かあればサポートできるような、しなやかな企業でありたいです。

また、当社の社名は、「若い人たちの明日をクリエイティブしたい」という思いから名付けました。私は北海道の出身ですが、上京して色々な企業を見て情報を得たからこそ、こうして起業して経営者となっています。しかし、情報が得られないがために自身の可能性に気づけず、一歩を踏み出せない、そもそも踏み出す選択肢を持ってない若い人たちは多くいらっしやると思います。企業様のマーケティングをグロスし、有益な情報を広く伝えることで、若い人は新しい選択肢を持つ。当社で目指すのは、出身地や境遇に関係なく、若い人たちが多くの情報を手に入れて、何か気づききっかけとなること。そして、自分の明日の選択肢を、自らの意思で選べる。そんな世界を作りたいです。

(2020年12月取材)